

調 査 説 明 書

調 査 の 名 称	〇〇選挙の投票行動等に関する意識調査		
調 査 開 始 の 時 期	〇 〇 年 〇 〇 月 〇 〇 日		
調 査 の 実 施 主 体 及 び 連 絡 先	株式会社〇〇〇〇リサーチ 調査実施責任者 調査部長 浦和 花子 担当者 高砂 太郎 電話 — —		
調 査 の 実 施 体 制	※調査の実施体制を具体的に記入するか、実施体制の分かる資料を添付してください。		
調 査 対 象 者 数	2,000人	調査対象者のうち鶴ヶ島市での対象者数	30人
調 査 の 目 的	〇〇選挙における埼玉県民の投票行動と政治意識、選挙意識について調査を行い、今後の選挙啓発や管理執行の基礎資料を得る。		
調 査 対 象 の 属 性	・調査対象：埼玉県内在住の満18歳以上の男女 ・抽出方法：層化二段無作為抽出法 ・抽出率：0.04%		
調 査 方 法	個別面接聴取法		
調 査 事 項	(1) 政治意識（政治への満足度、政治への関心度など5項目） (2) 選挙意識（関心が高い選挙、選挙が政治に及ぼす影響） (3) 投票行動（投票に行った理由、行かなかった理由）		
結 果 公 表 の 有 無	1 有 2 無（公表しない理由）		
結 果 公 表 の 時 期	〇 〇 年 〇 〇 月 〇 〇 日		
報 告 書 作 成 の 有 無	1 有 2 無		
報 告 書 の 名 称	〇〇選挙の投票行動等に関する意識調査報告書		
閲 覧 事 項 の 廃 棄 時 期	〇 〇 年 〇 〇 月 〇 〇 日		
閲 覧 事 項 廃 棄 方 法	1 焼却 2 裁断 3 その他（		
備 考			